

岡山3.8m新技術望遠鏡 の愛称を募集します

京都大学大学院理学研究科附属天文台は、口径3.8mの新技術望遠鏡を中心とした岡山天文台を2017年度に発足させ、2018年度に観測を開始する予定です。

この天文台がみなさまにも親しまれるようにと、この新しい望遠鏡の愛称を募集します。採用された愛称をご提案された方にはもれなく記念品を贈呈し、さらに抽選で1名を岡山天文台の開所式にご招待いたします。ふるってご応募下さい。

アジア最大級の望遠鏡
の新しい技術に注目！

- ・ 架台の軽量化
- ・ 研削による鏡の作成
- ・ 日本初の分割鏡



18枚の分割鏡を並べて、
直径3.8mの1枚の鏡に！



観測がはじまると？

第2の地球探しや、突然現れる天体の観測へ期待！

暗くて小さいため直接見ることは難しかった太陽系の外にある惑星を直接撮影したり、突然現れる爆発現象・ガンマ線バーストなどの観測に期待されています。

また3m以上の大型望遠鏡の空白地帯だった東アジアにできることから、24時間、各国間のリレー形式での観測が可能になり、活躍が期待されています。

応募方法

募集期間：

2017年 **10月27日**～**12月20日**（必着）

選考の観点：発音しやすいこと

他の国内の望遠鏡や人工衛星の愛称などと重ならないこと※

第三者が著作権等の権利を有していないこと

応募資格：どなたでもご応募頂けます

応募方法：京都大学3.8m望遠鏡ホームページの応募フォームからご応募ください。FAXや葉書でも受け付けます。詳しくはホームページをご参照ください。なお応募は一人一件でお願いします。

京都大学3.8m望遠鏡ホームページ

<http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/psmt/>

選考方法：応募された愛称の中から、京都大学及び望遠鏡関係者で選考の上、決定します。

結果発表：京都大学のHPに掲載し、記者発表します。
(2018年3月予定)

※ 主な望遠鏡や人工衛星の愛称：すばる、なゆた、かなた、ぴりか、むりかぶし、ひとみ、ようこう、ひので、はくちょう、てんま、ぎんが、あすか、すざく、あかり、はやぶさ、かぐや、あかつき、など。

岡山天文博物館作成

1. 愛称（漢字の場合は読み方も）：
2. 愛称の由来：
3. お名前（ふりがな）：
ペンネーム（希望される方のみ）：
4. 年齢層： 例）20代
5. 連絡先：住所（必須）
※ 電話番号、メール（任意）

FAX・葉書の場合は上記内容を記入の上↓へ

京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 FAX：075-753-3897